

御朱印のいわれ

修験道独特の御本尊蔵王権現さまは怒(じよ)の心を持った仏様です。己が身の罪と汚れを懺悔すれば過去、現在、未来三世にわたって救済していただけるといふ三世救済の権現仏で、役行者尊の感得以来、一三百年の遠い昔から人々に仰ぎ敬われてきました。

蔵王権現さまは忿怒の形相でたいへん怖いお姿をしておられますが、その本地(おおもと)とは懺悔する者をして、悩みや苦しみの世界からお救いくださる、釈迦、観音、弥勒の慈悲深いお姿なのです。

古来から書写した经文を納め、祈願した証としてご朱印をいただきました。このご朱印は蔵王権現さまの宝印です。参拝祈念のスタンプではありません。

蔵王権現さまの宝印をうけられたことにより末長く蔵王権現さまのご加護が得られることでしょう。

合掌

千六三九一三一五

奈良県吉野郡吉野町吉野山

金峯山修験本宗

総本山 金峯山寺